

第37回地域産学官と技術士との合同セミナー（大阪）

環境・エネルギーと経済のシンポジウム ～エネルギーシステム改革と再生可能エネルギー～

主催：公益社団法人日本技術士会

協賛：一般社団法人エネルギー・資源学会
一般財団法人大阪科学技術センター
一般社団法人日本機械学会関西支部

東日本大震災後、日本のエネルギー政策は、再生可能エネルギーが固定価格買取制度の導入で推進されるとともに、電力・ガス等、エネルギーシステム改革が開始され自由化の方向に進んでいます。このような状況の中で、原発依存の低下と再生可能エネルギーの促進を図る一方で、温室効果ガスの排出を削減し、国民負担を最小化するにはどうすればよいのか？ 技術、市場性、エネルギー政策、国際動向などを勘案し、産学官の第一線の取組状況から全体を俯瞰するセミナーを開催します。

■日 時：平成30年2月10日（土）13：15～17：00（受付：12：45）

17：30～19：30（交流会）

■場 所：大阪科学技術センター 大ホール（交流会：レストラン） 電話 06-6443-5324

大阪市西区靱本町1-8-4（地下鉄四ツ橋線本町駅、北西28番出口から徒歩で北へ約5分）

■主 催：公益社団法人日本技術士会

■後 援：経済産業省近畿経済産業局、大阪府（予定）

■定 員：セミナー：290名（先着順）

■参加費：2000円（日本技術士会会員、エネルギー・資源学会会員、大阪科学技術センター賛助会員、日本機械学会関西支部会員、学生は1000円）*資料代含む、交流会：5000円

■プログラム

開会挨拶 公益社団法人日本技術士会 近畿本部長 杉本 哲雄

式辞 公益社団法人日本技術士会 副会長 中川 裕康

来賓挨拶 経済産業省 近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 石垣 宏毅 氏
大阪府副知事 竹内 廣行 氏

基調講演 「エネルギーシステム改革と再生可能エネルギー」（40分）

諸富 徹 氏 京都大学大学院経済学研究科教授 経済学博士

パネルディスカッション：コーディネーター 諸富 徹 氏

パネリスト（各20分）

1) 「わが国のエネルギー政策の現状」

松村 年峰 氏 経済産業省 近畿経済産業局 エネルギー対策課長

2) 「再生可能エネルギー市場動向と活用事例、地熱発電の例」

山田 茂登 氏 富士電機(株) 火力・地熱プラント総合技術部 担当部長

3) 「産業界・市民・行政が連携して実践する再生可能エネルギー活用による地域おこし」

小山田 大和 氏 エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議 理事 兼 事務局長

4) 「NEDO 地域自立システム化実証事業”ゆめ竹バレー”への技術士としての支援」

三村 和寿 氏 (株)バイオマス利活用技術舎 代表取締役 技術士(上下水道、総合技術監理)

ディスカッション（60分）

閉会挨拶 公益社団法人日本技術士会 近畿本部副本部長 実行委員長 田岡 直規

※議論が発散しないように、申し込み時に質問などをお寄せ下さい。

申込先 日本技術士会近畿本部 TEL 06-6444-3722 FAX 06-6444-3740

E-Mail: pe@ipej-kenk.jp URL: <http://www.ipej-kenk.jp/> E-Mail 又は FAX でお申込み下さい。

